赤ずきんちゃんは
オオカミさんに
食べられてしまいました
45ページ

昔々、あるところに
「赤ずきんちゃん」と呼ばれる
可愛らしい女の子がいました。
ある日、赤ずきんちゃんが
森を進んでいると、
木の陰から一人の
オオカミがやってきました。
以前から目を付けて、
毎日声をかけていた
赤ずきんちゃん…

こんにちは、
赤ずきんちゃん
今日は元気だね♪
あっ、
オオカミさん
こんにちは♪
今日こそは、その肉付きの
良い身体をグチャグチャに
してやろうじゃねーか
ゆっくり
ゆっくり
分かる?これから
大好きなお姉ちゃんの
お家に遊びに行くところなの!
パァアアア
このガキ 姉妹がいたのか…
そいつは初耳だな
へぇ〜、それは
良かったね!
うん!
お姉さん
大好きなんだね♪

凄く優しくて
料理も上手なの
それにとっても
美人なんだよ
そっか～
コイツの身内なら
相当な上玉の
可能性もあるな…
なんとか二人一緒に
襲えないもんか…
むっ
そうだ！良いこと思いついた
お姉ちゃんの家に
遊びに行くなら花束を
プレゼントするのはどうかな？
お花畑の場所も、すぐそこだしさ
たくさん摘んでいってあげたら
お姉ちゃん、きっと喜ぶと思うよ
ポン！

喜んでくれる…
じゃあ、ちょっとだけ
摘んでいこうかな？
う〜ん
ぽん！
うんうん、
それが良いと思うよ
オオカミさん、
いつも優しくしてくれて
どうもありがとね！
気にしないで、
ボクと赤ずきんちゃんの
仲じゃないか！
それより、せっかく
仲良くなったんだし
お姉ちゃんのお家
どこか教えて欲しいな！

そうね！
オオカミさんは
もう友達だものね
よーしよし、
このガキ、全然
警戒してねぇぞ
これなら
その先も…
たぷん

？
ぷるん
むにゅ
マジかよ…
こいつ、こんな
エロイ身体しといて
性の知識全く無いと
来てやがる
とはいえ、この反応を見るに
何も感じていないという
訳でもなさそうだがな…
これなら十分
楽しめそうだ…
ハァ
ハァ
ビクン
ビクン
ビクッ
すりすり

そりゃっ
きゅっ
あぁっ
んはぁっ！
ははは
乳首が弱いらしいな
良い反応じゃねーか‼
あくまで俺の目標は
赤ずきんと姉の二人だからな
名残惜しいが、楽しみは
後に取っておくとするか…
おっと、だけど
今はここまでかな
パーッ！
？
ヤオッ

ここだな…
赤ずきんちゃんが
お花を摘んでる間に、
オオカミさんは急いで
お姉ちゃんのお家に
先回りすることにしました。
こんにちは～。
誰かいませんか～？
ガチャ
？
……？はい…
どちら様でしょうか？

お邪魔しま～す♪
オ、オオカミッ!?
なんでここに…
ムグッ!!
おっと、大声は
出すんじゃねーぞ
少し黙ってもらおうか！
ガシッ
うおおっ、すげぇ爆乳！
流石は
赤ずきんの姉だな
んんーーーーーーーーッ!!
いやぁあああッ！

…あれ？
今、おねぇちゃんの
声がしたような…
…って、
そんな訳ないか
おねぇちゃん、
たくさんお花摘んだら
喜んでくれるかな～？

ヘッヘッヘッ
逆らおうなんて考えるんじゃねーぞ？
妹の運命はお前次第なんだからな
わ、分かっています。
言うとおりにしますから、
赤ずきんちゃんには
手を出さないでください
うおっ、すげえ、
こりゃ最高だッ!!
油断してたら
すぐにでも
射精ちまいそうだッ！
本当に、満足したら、
すぐに帰って
くれるんですよね？

あぁ、嘘は言わねぇ…
俺を満足させられたら
大人しく帰ってやる
びくびく
んおおっ!?
びくびく
まぁ、こんな
みっともねぇ陥没乳首で
奉仕しようとしてるようじゃ
一生終わらねぇけどな！
早く終わらせられるように
俺がその乳首を
勃起させてやるよ
すりすり
びくっ
あっ♡

ずぅう
ビクッ
んおっ!!
だ、だめっ!?
ムク
ムク
ひくっ
何がダメなんだ?
少し触れただけで
もう芯が
出来て始めてるじゃねーか
ビクッ
ち、違…ッ
んはぁっ!?

チッ、うるせぇな…
てめぇは黙って、
ちんぽ咥えてろッ‼
んぶぅッ
ぐっ
びゅぐっ
!?
そらっ、射精すぞ！
零すんじゃねーぞっ！
どびゅるるる

さぁ、約束ですよ…
もう満足したなら
これで終わりに…
ビキビキ
って…、
な、なんでッ!?
オオカミの繁殖能力を
軟弱な人間と
一緒にして貰っちゃ困るな!
ひいッ!?
この程度の射精なら
最低でもあと
数十発はしないとな!
ビキビキ
そうそう、そういえば
俺が満足するまで
たっぷりと相手を
してくれるんだったよなぁ?
ぁ…あぁ…
そんな、いやぁ…
足腰立たなくなるまで
ハメ倒してやるから
覚悟しとけよ

お花摘んでたら
夢中になって
遅くなっちゃった。
早く、
行かないと！
なめ
なめ

あっ♡
パ
パ
おらっ、
また射精すぞ
イケッ！
あっ♡
パ
パ
どびゅるるる
おほぉ♡♡
どうした、
もうギブアップか？
だらしねぇな……
もう、無理です…
身体、イキ過ぎて…アッ
おかしくなりゅ
残念だが…
こんな有様じゃあ
赤ずきんを見逃すわけには
行かなくなっちまったなぁ…
ゴボォ
そ、そんなぁ…
あっ、らめっ…またッ
射精されてイグぅ!?
あっ♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡

ったく、この程度で…
相変わらず、
人間は脆弱で困るな
ガク
う…っ
くぅ…っ
びゅっ
びゅっ
ガクッ
まぁ…いっか
どうせ、そろそろ、
赤ずきんちゃんが
やって来る頃だし
それじゃあ、
お前には奥の部屋で
大人しくしてて貰おうか
まだ全然満足してないから、
少し休んだら
また相手をしてもらうがな
むぎゅっ

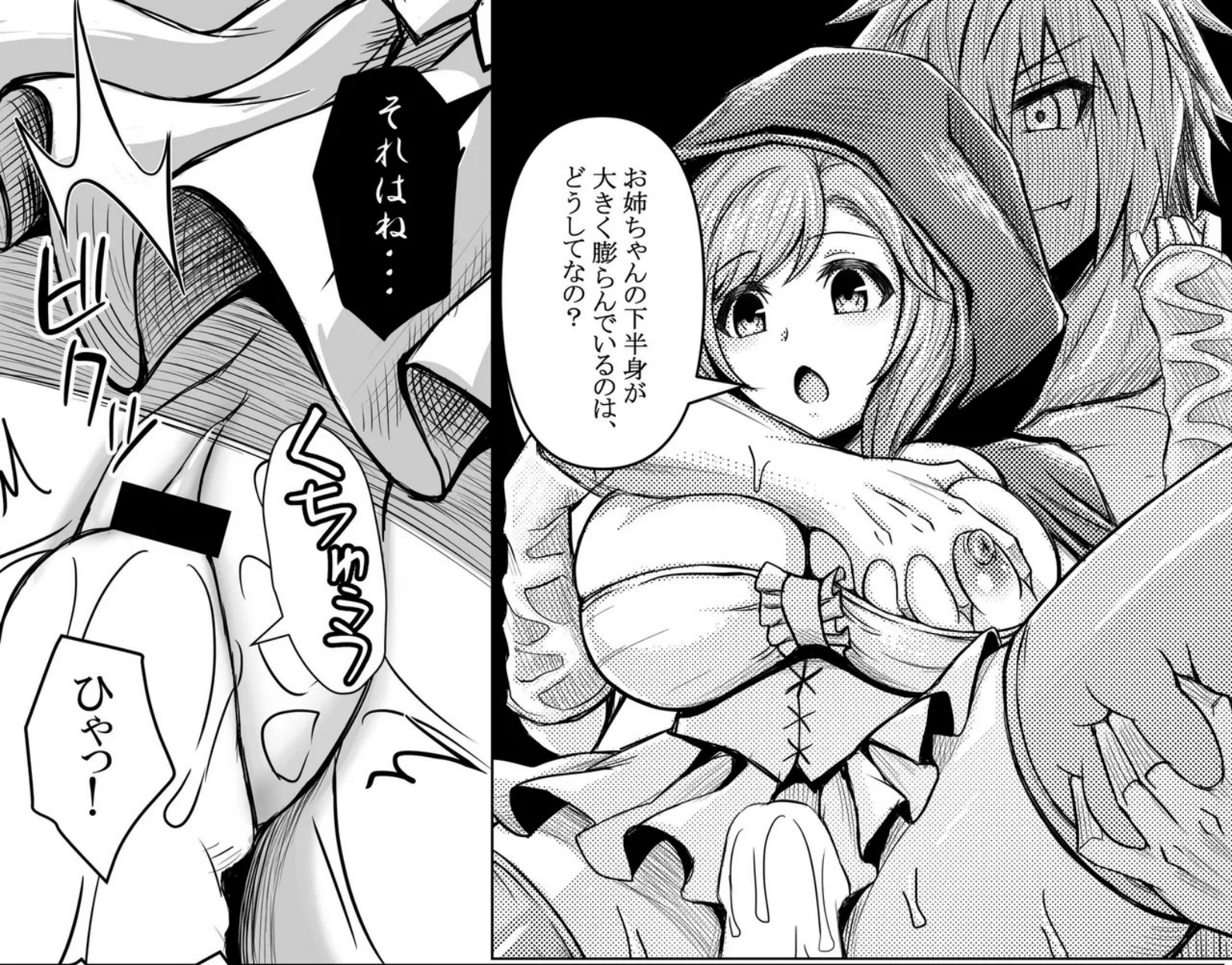
オオカミさんは、
お姉さんの服に身を包んで、
赤ずきんちゃんが来るのを
待つことにしました。
どうしたんだろ…
ドアが開けっ放しに
なってるわ
ニヤ!

よく来たね、赤ずきんちゃん入っておいで～
お姉ちゃん、遊びに来たよーっ！
ガチャ
って、あれ？
おぉ…赤ずきんちゃん待ってたよ
ゴソ
ゴソ

お姉ちゃんの耳…
そんなに大きかった？
それはね
あっ
お前の喘ぎ声が
よく聞こえるように
大きくなったんだよ。
ビクッ
ビクッ
ムニュ

お姉ちゃんの目が
大きいのはどうして？。
それはね～
ぃーぃ
お前のその身長に不釣り合いな
アンバランスの巨乳が
よく見えるようにだよ。

お婆ちゃんの手がとても大きいのは？
それはね…
ガシッ
お前のデカ乳を鷲づかみしたり、お前が逃げようとしても抱きついて決して逃げられないようにするためだよ。
へぇ～、そうなのね～
ギュッ


それはね…
ちゅう
ひゃっ！
お姉ちゃんの下半身が大きく膨らんでいるのは、どうしてなの？

やめてッ!?
そんな大きいの挿入らないからッ!?

お、お姉ちゃん…ッ!?
なにッ？何して…ッ!?

お前のその幼いキツキツま●こに
無理やりぶち込むためだよッ!?
ビクッ
んおおおおー!?
むぎゅ
ビクッ
ビクッ

やあ!!
あっ
ははははッ、あんな変装で騙されやがってバカなガキだ
んあっ
パンパンパンパン
あっ
ぱっ
ぱっ
自分の家族すらも分からない悪い娘にはお仕置きが必要だな
やぁッ…あッ♡
…んあっ♡
パンパンパンパン
はっ
はっ
はっ

安心しろ、
お前でもイケるように
念入りに解してやるからな
ビクッ
ビクッ
きゅっ
あっ♡♡
おらっ！
おっ、おらあっ
射精するぞッ！
膣内で受け止めろッ！
んあっ♡♡
あぁ♡♡
やぁあぁッ♡♡

そおらッ！
まずは一発ッ！
たっぷりと膣内射精し
してやるぜ…ッ!!
おッ♡おッ♡
おッ♡おッ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ドクドク
ビクッ
あぁぁ♡

ふぅ……御馳走さん
なかなか悪くなかったぜ
だが、まだ
休ませるわけには
いかねーぜ
びく
あ…
うう…
ビク
ガク
ガク
う…っ
って、聞いてねーな…
まぁ良いか、構わず
このまま続けちまおう…
ひゃー
ひゃー
やめて

お願い、もうこれ以上
乱暴しないであげて…
…私なら
何をされても良いから
赤ずきんちゃんだけは
どうか……っ
…ったく、奥の部屋で
大人しくしてろ、って言っただろうが…
……まぁ、良いか
…ほらっ、お前も
こっちに来て俺の相手しろ

ビクッ
ッッ!?
お前らの愛液と
俺様の精液で汚れちまったわ
しっかりと舐め取れよ
ほらっ、これがお前たちを
散々可愛がってやったおち●ぽ様だ
感謝してシッカリと奉仕しろ
言っとくが、
少しでも歯を立てたら、
喰い殺すからな

おらっ！姉のお前がまず先頭に立ってち●ぽ咥えるんだよ！
はひッ
はははっ！酷ぇ顔してらぁww
んんーーーッ!?
ほらほらっ！そんなチンラタしてたらいつまで経っても終わらねぇぞ！
いや。、お前らならむしろ、こっちの方が良いかも知れねぇな！
ガシッ

おぉ、すげぇ光景だな…
乳のデケェ雌二人にWパイズリを
されてるっていうのはよぉ
刺激が温かったら
その瞬間殺すからな
乳が潰れるくらい
気合い入れてしごけよ
はっ
はあっ
はっ
くッ、そうだ
良いぞ…ッ!!
そのまま緩めるな
うッ、射精(だ)すぞッ!
顔で受け止めろっ!!
ビュルッ

どびゅっ
びゅる
びゅ
なんだ、情けねえな
もうへばってんのか…
ハァ…
ハァ…
お前らに休んでる
時間なんてねーぞ
おらっ、こっちに来い！

ご自慢の乳が張って、
ズッシリと
重くなってるじゃねーか
ビクッ
な、なに…ッ
いやぁ…ッ
ビクッ
たぷーん
今から面白いものを
見せてやるよ
ぎゅっ
姉の方は、
赤ずきんが来る前に、
既に散々俺の体液を
全身に浴びてるからな
そろそろ、身体にも
変化が表れてる頃だろう
ら、らめ…ッ!?
そんな、
オッパイ強く…ッ
おっ♡
おっ♡
くっ

おらッ！
んおッ!!
ぷしゃあああッ
びくびくッ
おほおぉ～♡♡
ぷしゅうう
びくんッ
いやぁッ、なんれッ!?
ミルク止まらないッ!?
ぎゃははッ!!
すげぇ勢いだ！
馬鹿みたいに
母乳飛び散らせてるぜ

……
ダ…ダメッ
未ずきんちゃん
見ないでッ!!
ピュー
ピュル
んあっ!?
ピュー
あっ♥
ピュル
ほぉら、可愛い妹に
勢いよく母乳
飛び散らせてる姿
バッチリ見られてるぜ

ひっ!?
ぴるるっ
がっ
赤ずきんちゃんッ
な、何を…ッ!?
かぷっ
ダ、ダメ!?
そんな、飲んじゃ…っ
はっはっはっ、
こりゃあ傑作だなっ!
赤ずきんちゃんは、
まだお姉ちゃんに
甘えたい次期だったか!
ビクッ
おっ♡
ビクッ
おっ♡
ごっくん

姉妹で乳繰り合う姿を
見せつけやがって
こんなエロイ光景を
魅せられて
我慢出来るかよ
んあ
やめッ
ぴちゃ
ぴちゃ
ビクッ
ビクッ
ぷっしゃあああ
あッ…
ぐちゅ
ぐちゅ
ぴゅる
ちゅる
ビクッ
ビクッ
おっ…
おお…
妹に乳吸われて
イクような雌に
遠慮は要らねぇな

ま、待ってッ!?
今、挿入れられたら…
イッたばかりで敏感に…ッ!!
きゃっ!?
くちゅ
知るか、ボケッ!
テメエは黙って
とっととガキを
孕んでれば良いんだよッ!

ぐううううううう
ぷぴゅっ
ぴゅる
乳首とま●この
同時攻めは効くぜぇ
流石にぶっ壊れるかもなッ!
ぎゃはははは…ッ

おらっッ、膣内に射精すぞ！
母乳飛び散らせながら
惨めに妊娠しろッ!!

びゅ～
びゅっ

あああああああああああ

よーし、赤ずきんっ！
お前もこっちに
ケツ向けろっ！
ガツ
んおおッ♥
おっ♥
ぴゅっ
ぶぴゅっ
姉と一緒にハデに
イカせてやるからなっ
あっ♥
くちゅ
くちゅ
おっ
びくっ
おっ
びくっ
くちゅ
くちゅ

パンパンパン
ぐちゅぐちゅ
オラッ、イケッ！
イキ狂えっちまえやッ！
おほぉっ♡♡
んあ♡♡
おぉっ♡

ギャハハハッ、
本気でイッてやがるぜw
バカなメス共がッ
めアッ
めめっ
んめめっ
びゅるるっ
びゅくっ
ビュルル
だが、余韻にひたってる
時間なんて
お前らにはねーぞッ！
これから休み無しで
一晩中
相手をしてやるぜッ！

その後、オオカミさんの言葉通り
赤ずきんちゃんとお姉ちゃんは、
姉妹揃って一晩中、
凌辱されてしまいましたとさ…
…ふぅ、
楽しむだけ楽しんだら
許してやろうと
思っていたが…
気が変わった
これから一生
俺様の孕み袋として
ガキを産ませ続けて
やるから、覚悟しとけよ！

初めまして(　・ω・)
馬鈴薯太郎と申します。

この度は
「赤ずきんちゃんはオオカミに食べられてしまいました」を
手に取っていただき誠にありがとうございました。

今回は「赤ずきんちゃん」を題材にしたお話になりますが
原作に登場する「赤ずきんのお婆ちゃん」を
どういった立ち位置にするか結構悩みまして、
このお話ではお姉ちゃんという形で描かせていただきました。

そのおかげで姉妹丼やWパイズリと
自分の好きなシチュエーションが多くかけて結果的に良かったです。
今後は徐々にオリジナルの漫画も増やしていきたいですね！
それでは、まだ次回作でお会いしましょう～
(　・ω・)ノシ

■奥付

■タイトル　：　赤ずきんちゃんはオオカミに食べられてしまいました
■発行　　：　馬鈴薯太郎とバター犬
■発行人　：　馬鈴薯太郎
■連絡先　：　bareisyotaro@gmail.com
■18歳未満購読禁止